

2輪スポーツ走行クラス 「筑波ライセンス」のみ走行できるクラスです

Cクラス

1分08秒～
1分19秒999まで

* 走行基準タイムに満たない方は、走行に慣れるまでコース右端を走行してください。

【ナンバー付き車両】 (2サイクル125cc～400cc・4サイクル200cc～400cc)

※オイル受けアンダーカウル装着、ゼッケン等スポーツ走行クラスの車両規定に準ずる。

【競技車両】 (100cc～400cc)

・ TC400・TC250・J-GP3・JP250・KTM390CUP・CBR250RR/R DreamCUP・S80など

※4サイクル100ccベース競技車両 (NSF100 2サイクル80cc(NSR80))はこのクラスでの走行となります。

・ 旧型レーサー車両 (例：1970～1980年代 CB90など)

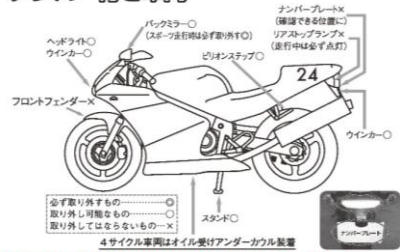
【走行できない車両】

・ 排気量が400cc以上の車両

・ 2サイクル50ccベース競技車両(ホンダNSR50)はレース開催前の特別スポーツ走行のみとなります。

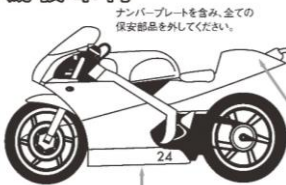
・ Bクラス認定者の認定車両での走行は、安全上の理由により禁止となります。

ナンバー付き車両



【ウィングの規制】 純正で取り付けられている車両のみとし、社外品は純正サイズ以内となります。

競技車両



4サイクル車両はオイル受けアンダーカウル装着

※シート形状によってはシートカウル上蓋ゼッケンも可(進行方向を上にする)
シートカウル上蓋ゼッケンの場合、サポートゼッケンが必要となります。
レース車両の文字の寸法については、MFJ規則を参考にしてください。
※レース車両はサイドスタンドを必ず外してください。
※リアセーフティ装置規定車両は装置状態での走行を認めます

例) No.24の場合



写真①ヘルメットリムーバー

写真②
チェストガード

エアバッグベスト



●走行基準タイム

走行基準タイムは、平均的に走行できる1周あたりのタイムです。ベストラップではありませんのでご注意ください。

基準タイム内で走行できない場合は、他の車両に危険をおよぼすこともありオフィシャルの判断にて走行を中止させていただく場合もあります。

●走行音量

走行中にナンバー付き車両100dB/競技(レース)車両110dBを超えた車両は走行を中止していただきます。

※自走でご来場の際は保安基準適合音量を超えないようご注意ください。

●ヘルメット(注1)

ヘルメットはフルフェイス型のみになります。※MFJ公認の物を強く推奨します。ジェット型・フリップアップ型・オフロード型は使用できません。一度転倒等で衝撃を受けたものや、外傷がなくても使用が2年以上過ぎたものは新しいヘルメットと交換してください。

万が一の転倒時に迅速なレスキューならびに自己の安全のため、ヘルメットリムーバーの装着を推奨します。写真①

※MFJ(公認・承認)レースに参加される方は、ヘルメットリムーバー装着が義務となっています。

●レーシングスーツ(注2) ※MFJ(公認・承認)レースに参加される方は、MFJ公認スーツが義務となっています。

革製もしくは革製と同等素材のものを必ず着用してください。転倒による破れ等はメンテナンスを行ってください。

※セパレートタイプは上下つながる(ファスナー付き)に限ります。

●脊椎パット(注3)

脊椎パットの装備がないレーシングスーツを着用される場合は、必ずインナー脊椎パットを着用してください。

●レーシンググローブ

レーシンググローブを着用してください。軍手や布製のグローブ及び肌が露出するようなグローブは禁止です。

●レーシングブーツ

レーシングブーツを着用してください。革製のロングシューズ等は禁止です。

●チェストガード・エアバッグベスト ※MFJ(公認・承認)レースに参加される方は、チェストガード装着が義務となっています。

ライダーの身体を保護するチェストガード(胸部プロテクション)、エアバッグベストの使用を強く推奨します。写真②

※2025年4月からチェストガードが義務化となります。エアバック(22歳未満および55歳以上)は義務化を予定しております。

●オイル受けアンダーカウル

全ての4サイクル車両はオイル受けアンダーカウル装着が義務となります。未装着車両の走行はお断りします。

●ワイヤーロック(イラスト①)

エンジンのドレンボルト類は確実に固定され、ドリルで穴を開けワイヤーで所定の位置に固定してください。

オイルパンに進入する外部オイルフィルターのスクリュューやボルト、ブレーキキャリアボルト及びパッドピンのワイヤーロックを強く推奨します。

●冷却水

冷却水は水(レース用として一般販売されている冷却水を含む)に限ります。

●リヤスプロケットガード

身体の一部がチェーンとリヤスプロケットに挟まれることを防ぎます。材質は金属、頑強なプラスチック、樹脂などを使用し、

シャープエッジにならないようご注意ください。なお、スイングアーム(補強部分も含む)がリヤスプロケットガードを兼ねることは認められます。

●ゼッケン

フロント1枚、リア左右1枚を確認しやすい位置に貼付してください。

文字の最低寸法：高さ120mm 幅80mm 太さ25mm 数字の間15mm

●ピブス

サーキット走行が初めての方や慣らし走行をされる方は、ピブスの着用をお願いいたします。ピブスは各コースのコントロールタワーにて貸し出しを行っております。

貸し出しの際にライセンスカードを忘れずにお持ち下さい。ピブスの色によって内容が異なります。 蛍光イエロー：初心者 蛍光ピンク：慣らし走行